

信濃町駅周辺地区まちづくり構想

概要版

平成30年6月
信濃町駅周辺地区まちづくり協議会

本構想は、地元住民等が中心となり、平成28年8月に設立された「信濃町駅周辺地区まちづくり協議会」で検討してきたものです。今後、関係行政機関等と調整を図り、構想の実現に向けた取り組みを進めていきます。

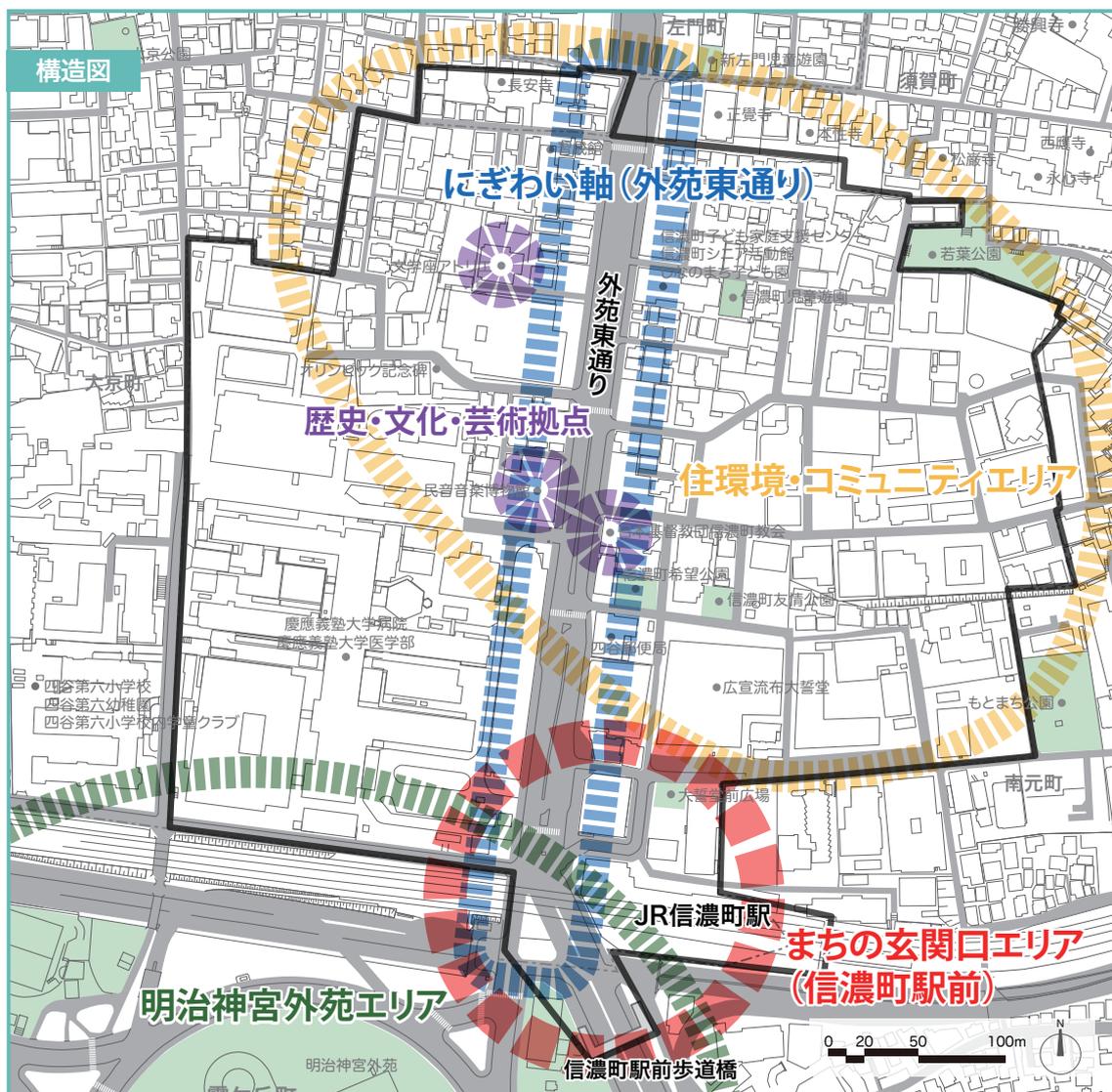
まちの将来像とまちづくりの方針

地区の特徴や課題を踏まえて、信濃町駅周辺地区のまちの将来像として、「みんなで育む信濃町～未来をつくる5つの方針～」を掲げました。まちの将来像の実現に向けて、まちに関わる人々が協力し合い、5つのまちづくりの方針に取り組んでいきます。

まちの将来像

みんなで育む信濃町 ～未来をつくる5つの方針～

- 方針1 まちの玄関口にふさわしい駅前空間づくり
- 方針2 多くの来訪者を呼び込む外苑東通り沿道のにぎわいづくり
- 方針3 良好な住環境と人情のある地域コミュニティづくり
- 方針4 東京2020オリンピック・パラリンピックに向けたまちづくり
- 方針5 まちの豊かな歴史や文化、芸術を発信するまちづくり



方針 1 まちの玄関口にふさわしい駅前空間づくり

信濃町駅は1日平均約5万人が利用する地区内外を繋ぐ重要な地区の拠点です。現在は、病院や競技場への来訪者、住民等、多様な人々が駅を利用しています。さらに、東京2020オリンピック・パラリンピック時には、新国立競技場へ向かう最寄駅のひとつとして、世界各国からの来訪者が見込まれます。まちの玄関口として、たくさんの来訪者を迎えるにふさわしい魅力ある駅前空間をつくります。

取り組み 1

駅前の顔づくり ～信濃町らしさをつくる～



取り組み 2

交通動線の整理 ～歩行者の安全・安心な動線確保～

- 駅周辺の交通動線の整理
- 駅周辺の南北の見通しに配慮した整備
- 新国立競技場をはじめとする周辺施設と駅との動線の整備



ペDESTリアンデッキ
出典：townphoto.net

取り組み 3

国際化への対応 ～多言語表記などのおもてなし～

- 標識等への多言語表記
- 魅力的なデザインのサインの整備
- 地域スポットへの案内板の設置



多言語対応のデジタルサイネージ

方針2 多くの来訪者を呼び込む外苑東通り沿道のにぎわいづくり

外苑東通りは、地区を縦断するメイン通りですが、現在にぎわいが不足しています。美しい景観づくりや安全で快適な歩行空間をつくと共に、明治神宮外苑や駅周辺から四谷三丁目方面へ人を呼び込み、多くの来訪者でにぎわう通りをつくりまします。



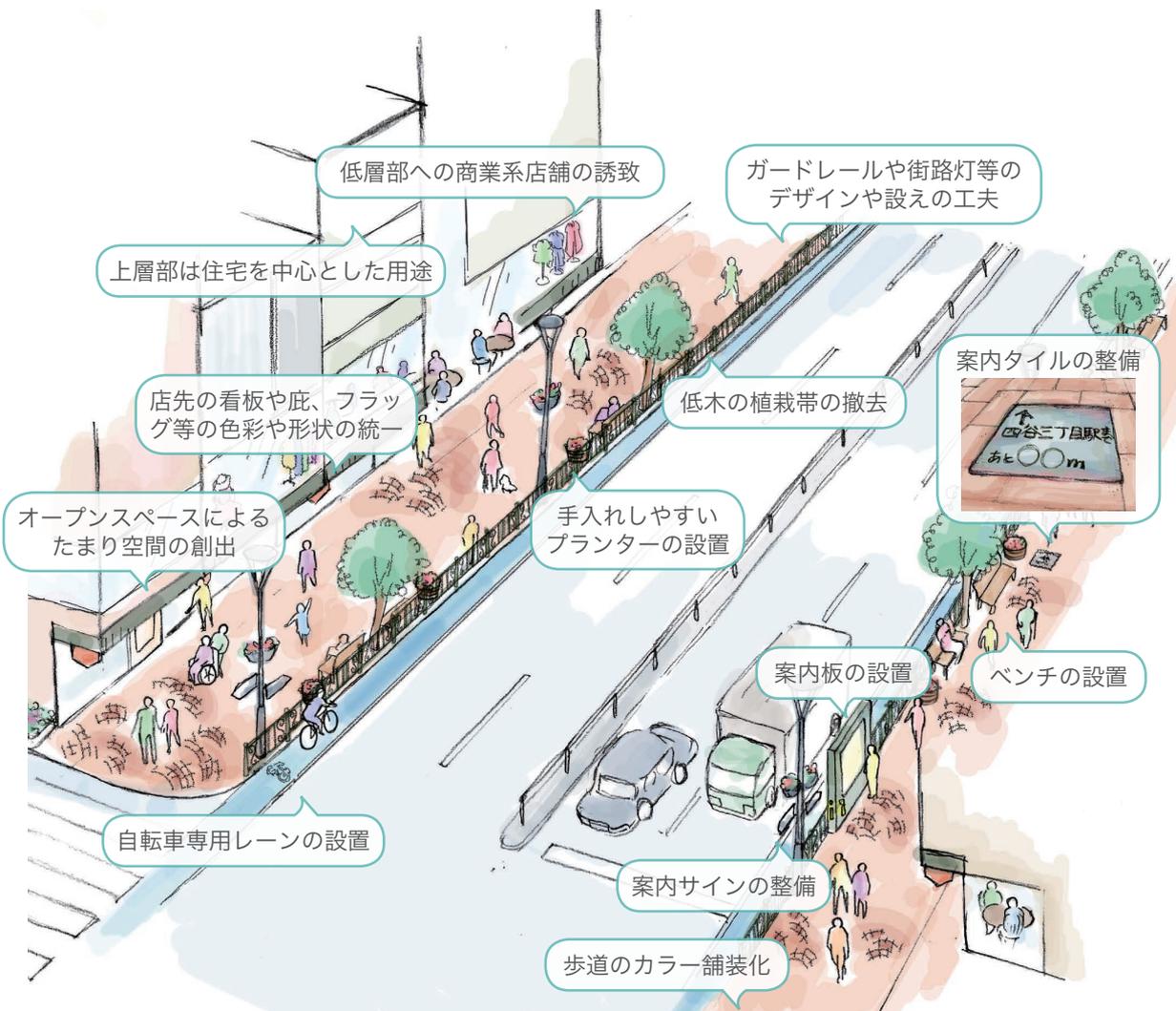
取り組み1

外苑東通りの魅力づくり ～集客力向上をめざす～

- 店先の看板や庇、フラッグなどの統一
- スタンプラリーの実施
- 住民が利用しやすい店舗の誘致 など

取り組み2

快適な歩行空間づくり ～歩きたくなる楽しい通り～



外苑東通り沿道の整備イメージ例

取り組み3

イベント等の開催 ～にぎわいの創出～

- 町会や商店振興会主催のイベントの開催
- 歩行者天国によるイベントの継続実施
- 外国人へのプロモーション など

方針3 良好な住環境と人情のある地域コミュニティづくり

地区の北側には住宅地が形成されています。落ち着いた環境で生活しやすい地域ですが、車通りの多い細街路の危険性や防災・防犯面での課題、地域コミュニティの希薄化等への対応が必要です。住民が住み続けたいような、良好な住環境と人情のある地域コミュニティをつくります。



取り組み1

安全・安心なまちづくり ～住み続けられるまち～

- 建替えの促進
- 防犯カメラの設置
- 無電柱化や道路の拡幅
など



取り組み2

豊かなコミュニティと次世代の育成 ～担い手づくり～

- 「信濃町地域防災コミュニティ」活動の継続
- 世代間交流を促すイベント等の開催
- まちの情報発信 など

方針4 東京2020 オリンピック・パラリンピックに向けたまちづくり

多くの来訪者を安全に受け入れることで、国際的な祭典を一層盛り上げ、新国立競技場の玄関口として、まちのブランドイメージを向上させ、信濃町を世界へアピールしていきます。新国立競技場への安全で快適な歩行動線を確保するとともに、競技場への来訪者を地区内へ引き込み、地区内のにぎわい創出を図ります。



取り組み1

ユニバーサルデザインの推進

- 段差の解消
- 公衆トイレの整備
- 多言語表記の対応 など



取り組み2

住民参加などによるまち全体での 盛り上げの工夫

- 定期的なイベントの開催
- 楽器演奏による応援
- 「まちの案内マニュアル」の作成 など

方針5 まちの豊かな歴史や文化、芸術を発信するまちづくり

地区内には、文学座や民音音楽博物館、信濃町教会等の施設や、著名な人物が住んでいた歴史等があります。まちの歴史や文化、芸術を育んでいくために、情報発信や文化資源を活用した取り組みを行います。



取り組み1

文化的施設など地域資源の 再確認・再発見

- 既存施設の魅力の再確認・再発見
- 地域の歴史や文化・芸術資源の整理
- 新たな創作を育む環境づくり

取り組み2

地域資源の活用と発信

- 魅力を発信するための
ツールの作成
- インターネットや駅で
の情報発信 など

